



Malawi Voice vol.1

～アフリカの国・マラウイからのおたより～

青年海外協力隊 平成27年度3次隊

言語聴覚士 飯田知美

Malawi Voice 発行のごあいさつ

日本は冬の寒さが少しずつ和らぎ、そろそろ年度の終わりに差し掛かり、それぞれの新たな生活や進級に不安と期待を感じる時期でしょうか。みなさん、ご無沙汰しております。元気にお過ごしでしょうか？マラウイでは現在、雨季の真っ最中です。今年は降雨量が少ないと世界のニュースで報道される中、私の任地ではここ1週間、毎日豪雨です。

今年の1月からマラウイで青年海外協力隊として無事に活動を始めることができました。日本では、今回の協力隊への参加にあたり、たくさんの方々にご支援、ご声援をいただき、本当にありがとうございました。

応援して下さる方々に、少しでもマラウイの文化や生活、聴覚障害児特別支援学校における活動の様子をお伝えするために、このたび「Malawi Voice」を発行することにしました。距離にして約11,682km、時差7時間と遠く離れた地マラウイですが、このおたよりを通して、みなさんが少しでもマラウイという国を身近に感じてくだされば幸いです。

活動期間は2018年（平成30年）1月までの2年間の予定です。この間、活動の合間に少しでも情報を発信できればと思っています。vol.1の今回は、マラウイという国について特集します。

気になる情報、知りたいトピック等ありましたら、またご連絡ください。私自身初めての海外生活（しかもアフリカ）で分からないことばかりですが、できる限り調べてお伝えしたいと思います。

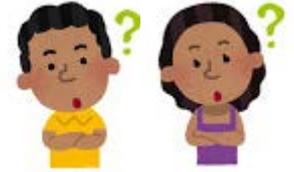
今後も、変わらぬご支援、ご声援をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

2016年3月

飯田知美

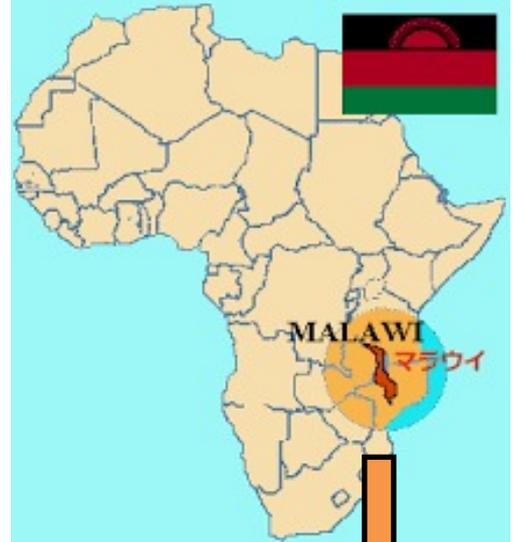
特集

マラウイってどんな国？



1. 場所

アフリカの南部に位置する国です。
ザンビア、タンザニア、モザンビークと隣接しています。



2. 人口

1670万人程度。
他のアフリカ諸国と同様にお金がないにも関わらず徐々に人口が増えていっているのが深刻な問題になっています。

3. 面積

11万8480平方キロメートル。
北海道と九州を合わせたぐらいの大きさ。

4. ことば

公用語が2つあり、「英語」と「チェワ語」。
マラウイ南部ではチェワ語を話す人が多く、北部ではトゥンプカ語を話す人が多いです。
その他ヤオ語やトンガ語などを話す地域もあります。

5. 宗教

大半の人がキリスト教徒。
ミニバスで旅をした時に、時々イスラム教徒の姿やイスラム教徒用の学校も見かけました。
しかし、印象としてはほとんどの人がキリスト教徒です。

6. 経済状況

2013年の国民1人当たりのGNI（1年間の所得）が270米ドル（約3万円）と、世界で一番貧乏な国と言われています。





1月・2月の活動の様子



1月

1月13日に日本を出国。そして14日（現地時間）にマラウイに到着しました。1月は、首都のリロングウェで派遣後のオリエンテーションを受講していました。

オリエンテーションの主な内容

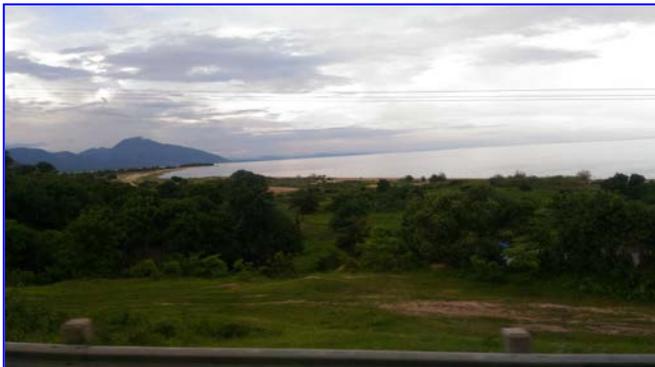
- 現地語チェワ語の訓練（1日6時間程度 × 10日間）
- セキュリティ対策（家の防犯、日常生活の防犯、物の管理、犯罪傾向）
- 健康関連（予防接種、個人面談、マラウイでかかりやすい病気について）
- カントリーツアー（自分の任地や先輩隊員の活動見学の旅）
- その他の情報（医療事情、経済状況、農業関連、水関連）

カントリーツアーでの見学報告

先輩隊員（職種：障害児・者支援）の任地である、マラウイ北部のカタベイ県バンダウエにある、バンダウエ聴覚特別支援学校（下右の写真が校舎の一部）を見学。マラウイ湖（下左の写真）の近くにあります。学校の敷地や建物は広島県の私立の平均的な幼稚園と同じくらいの広さ。

マラウイでも海外からドネーション（寄付）された補聴器がたくさんあります。しかし実際に使用している子供はこの学校では5人程度。後は、壊したりなくしたり…。そして装着している子供も、電池がないまま使用していることも多々。

そしてこの学校の大きな問題点は先生が足りない…。6つの学年（人数が少ないので複数の学年合同）に対して先生5人。校長先生のポストも空き（転勤した後の後任が1年以上来ない）。そのため一人の先生があっちに行ったりこっちに行ったりして授業をします。



2月

17日までは1月から引き続き、首都のリロングウェでオリエンテーションを受講。
2月18日に任地のある、チョロ県ブンブウェ、マウンテンビュー聴覚特別支援学校に赴任。

引越しの道中車内から撮影したマラウイの風景



マラウイの中心道路「M1」。ちゃんとコンクリート舗装されています。自然豊かな印象ですが、実は環境問題が深刻です。

ところどころ見かける小さなマーケットやお店。野菜や薬などが売られています。



車の荷台でくつろぐ人々。もちろん動いてる車で。マラウイを走る車の半分以上はトヨタ車です。そしておそらく8割以上が日本車です。この時私が乗っていた車もトヨタ車。写真はISUZU車。

2月22日（月）より、マウンテンビュー聴覚障害児特別支援学校での活動を開始しました。といっても、着いて早々何もできないので、今ターム（2学期）はいろいろなクラスを回って授業を見学することになりました。4月から始まる第3タームから、個別指導を開始予定です。マラウイでは年度の区切りは9月です。細かい学校の概要はまた次回にでも…（正直まだあまり分かっていません）。

～ 学校・授業風景 ～



<学校のエントランス>



<グラウンド>

<医師による巡回診察（3カ月に1回）>



<スタンダード1（1年生）の授業>



<女子ホステル（寮）>



<職業訓練コース（バケツ制作）>